

## 令和2年度第8回山元町教育委員会定例会会議録

1. 招集日時 令和2年11月25日(水) 午後3時00分
2. 招集場所 山元町役場 第2会議室
3. 出席委員 教育長 菊池卓郎  
委員 大内悦夫 委員 齋藤房江  
委員 菅野正彦 委員 古泉可奈
4. 説明のため出席したもの  
教育総務課長 大和田紀子 生涯学習課長 佐山学  
中央公民館長 伊藤常則 教育総務課参事 武田義弘
5. 本委員会の書記  
教育総務課総務班 班長 大石知也
6. 開 会 午後3時00分

教育長 令和2年度第8回山元町教育委員会定例会を開会する。

---

### 議事日程

- 日程第1 前回の会議録の承認
  - 日程第2 会議録署名委員の指名
  - 日程第3 教育長の報告  
教育総務課長・生涯学習課長・中央公民館長
  - 日程第4 報告第1号 令和2年度第2回総合教育会議について
  - 日程第5 報告第2号 中学校再編準備委員会について
  - 日程第6 報告第3号 令和2年度山元町教育支援委員会について
  - 日程第7 報告第4号 令和2年第4回山元町議会臨時会について
  - 日程第8 議案第1号 山元町教育委員会に関する点検評価報告書  
について
  - 日程第9 その他(1) その他
- 

教育長 日程第1 前回の会議録の承認をお願いします。

古泉委員 前回開催の令和2年度第7回定例会について、定例会前に内容を確認し、間違いなく記録されていることを認め署名したことを報告しま

す。

.....  
教育長 日程第2 会議録署名委員の指名を行います。

今回の会議録署名委員は、大内委員と齋藤委員になります。

.....  
教育長 日程第3 教育長報告を行います。

11月20日に宮城県町村の教育長会議がありました。

「ウィズ・コロナ時代の地方教育行政」と題し、尚絅学院大学の合田学長を講師に講演をいただきました。詳細は別添のとおりです。

11月24日に仙台管内教育長会議がありました。

人事関係では、新規採用職員558人とのことで、昨年度の512人に比べ、多く採用しており教員不足を解消するとのことです。

教職員の事故防止については、11月現在の令和2年度懲戒処分6件8人とのことです。

事故等の状況については、10月31日までで総計54人とのことです。

10月末現在の病気休暇者等、学校の事故防止については、記載のとおりです。

その他として、学校における新型コロナウイルス感染拡大についてですが、学校への広がりには当然あるため、備えと対応をお願いしたいとのことです。

次に、事故報告ですが、学校給食事故1件となっております。

(詳細を説明)

以上です。

教育長 ご質問等あれば、伺います。

教育長 それでは、次に教育総務課長に報告させます。

教育総務課長 はい。教育委員会の行事として、主な行事を報告します。

10月26日、コミュニティスクール研修会。

27日、町内小中学校教頭会定例会議。

28日、市町村教育委員会協議会第2回教育長会議。

29日、派遣社教巡回訪問対応。

30日、山元町功労者表彰式。

震災遺構中浜小学校グッドデザイン賞オンライン受賞祝賀会。

11月2日、2市2町教育長情報交換会。

4日、教育支援委員会。  
5日、仙台大学連携協定研修会。  
13日、人事ブロック会議。  
18日、山元町議会臨時会、全員協議会。  
19日、坂元中、山下中交流会。  
          中学校再編検討代表者会議。  
20日、県町村教育長会研修会。  
24日、管内教育長会議。  
25日、教育委員学校訪問。  
          教育委員会定例会。  
27日、みのりプロジェクト推進事業学校教育充実推進大会。  
12月4日から11日、第4回議会定例会。  
以上が委員会としての主な行事となります。

次に、教育総務課の主な行事について報告します。

10月28日、小・中学校研究主任者会教育施設訪問。  
28日から11月10日、食育事業「はらこめし作り」。  
29日、産建教育常任委員会。  
11月16日から17日、令和2年度定期監査。  
次に、いじめ・不登校等について10月分の報告を行います。  
不登校数ですが、11人であり、新規で山下中1人となります。  
不登校相当数ですが、5人であり、新規で山一小1人、山二小1人、  
山下中1人です。

次に、準不登校数ですが、6人であり、新規で山下中1人となっております。

次に、別室登校数ですが、2人であり、新規で山一小1人です。

次に、新規のいじめの認知件数は1件でした。

次に、子どもの心のケアハウスの活動状況ですが、通所者数については2人、来所による保護者支援が28件、学校支援が16件、家庭訪問での支援が6件となっております。

(詳細を資料に基づき説明)

以上が、教育総務課からの報告になります。

教育長          質疑等あれば、伺います。

                  (「無し」の声有り)

教育長          それでは、次に生涯学習課長に報告させます。

生涯学習課長 はい。それでは、生涯学習課の主な行事を報告します。  
10月25日、第2回成人式実行委員会。  
29日、派遣社会教育主事巡回訪問。  
30日、グッドデザイン賞オンライン授賞式。  
11月30日、深山山麓少年の森空間デザインワークショップ。  
以上が、生涯学習課からの報告になります。

教育長 続いて、中央公民館長に報告させます。

中央公民館長 はい。それでは、中央公民館等の主な行事を報告します。  
10月26日、公民館図書室臨時休館。  
28日、笑って楽しく生きっぺ講座。  
30日、ボディポテンシャル。  
笑って楽しく生きっぺ講座。  
11月9日、仙台教育事務所公民館巡回訪問。  
以上が、中央公民館等の主な行事報告になります。

教育長 質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 それでは、日程第4 報告第1号 令和2年度第2回総合教育会議について、事務局から説明させます。

教育総務課長 はい。令和2年度第2回総合教育会議については、委員の皆様ご出席でしたので、説明については省略いたします。議事録の確認をお願いします。  
説明は、以上になります。

教育長 質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 それでは、日程第5 報告第2号 中学校再編準備委員会について、事務局より説明させます。

教育総務課参事 はい。ご説明いたします。  
初めに代表者会ですが、11月19日に開催しております。各検討部

会からの報告となります。校章・制服制定検討部会ですが、制服、運動着の採寸、学用品の注文の日程等について確認いただき、小・中学校に配布しております。次に、校歌制定・スクールバス導入検討部会ですが、11月13日に開催しております。校歌の進捗状況について歌詞、音源等の確認、スクールバス運行の具体の検討として、運行マニュアル等の確認を行っております。次に教育課程編成検討部会ですが、山元中学校の教育計画を作成中です。次に、規則・規約検討部会ですが、同窓会関係は、随時開催しております。PTA関係ですが、本年度の役員で規約の検討を行っております。学校事務関係では、両校担当者での話し合いを行っております。閉校式典、閉校記念誌関係では、閉校記念誌に付属する校歌を録音したCDの収録を11月中旬に各中学校で行います。

その他として、11月19日に中学校1・2年生の交流会を実施し、12月7日に小学校6年生の交流会を予定しております。3学期に小学校6年生対象の1日体験、1日入学、小学校6年生、中学校1・2年生の保護者を対象に学校説明会を開催予定です。

説明は以上です。

教育長 質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 それでは、日程第6 報告第3号 山元町教育支援委員会について、事務局より説明させます。

教育総務課長 はい、ご説明いたします。

復命書をご覧ください。令和元年度山元町教育支援委員会ですが、これは以前の就学指導審議会の名称が変わったものです。

審議の内容ですが、別紙の審議結果をご覧ください。特別支援学級継続が小学校13件、中学校2件、通常学級への転級が小学校3件、新入学児童が5件で、新入学児童のうち特別支援学級への就学が1件、特別支援学校への就学が2件、通常学級への就学が2件となっております。

※詳細省略

説明は、以上になります。

教育長 質疑等あれば、伺います。

※詳細省略

教育長            それでは、日程第7 報告第4号 令和2年度第4回議会臨時会について、事務局より説明させます。

教育総務課長       はい。11月18日に開催されました第4回議会臨時会について報告いたします。

                    教育委員会関係の資料を配布しておりますのでご覧ください。

                    議案第62号、「令和2年度山元町立山下中学校給食室備品整備事業に係る物品購入契約の締結」についてです。購入備品については、議案概要のとおりです。契約金額は22,990,000円で落札率は87.45%、落札者は日本調理器株式会社東北支店です。

                    議案第63号、「令和2年度山元町町民グラウンド拡張・改修工事請負契約の変更」についてです。変更理由は、グラウンド拡張部の土砂掘削を行ったところ、設計基準値を満たさない軟弱地盤が確認されたため、セメント安定処理による地盤改良を行うものです。変更金額は、18,134,600円増の249,134,600円です。どちらもご可決いただいております。

                    報告は、以上になります。

教育長            質疑等あれば、伺います。

                    (「無し」の声有り)

教育長            それでは、日程第8 議案第1号 山元町教育委員会に関する点検評価報告書について、事務局より説明させます。

教育総務課長       はい。配布しております山元町教育委員会に関する点検評価報告書をご覧ください。

                    学識経験者につきましては、尚絅学院大学と連携協定を締結したことから、そちらにお願いしております。意見をいただいたのは、昨年度同様、合戦原在住で尚絅学院大学の特任教授で元仙台市立仙台高等学校長の渡邊典男さんです。

                    報告書をお開きください。目次については、昨年と変わりありません。1ページをご覧ください。点検及び評価の趣旨、点検及び評価に対する事務の対象、点検及び評価の実施方法、評価結果の取扱いについて記載しております。2ページ以降については、山元町教育振興基本計画の概要を記載しております。5ページからは点検及び評価の結果として、「教

育委員会の活動」について、8ページからは「教育関係経費決算の状況」について、9ページからは「学校教育の充実」について、17ページからは「生涯学習の推進」について、29ページからは「山元町教育振興基本計画アクションプランに基づく点検評価表」として、各事業に対する評価として、各小中学校、教育委員会等が自己評価を行った結果となっております。81ページは評価の集計結果となっております。82ページからは学識経験者の意見となっております。

(詳細を説明)

説明は、以上になります。

よろしくご審議のほどお願いいたします。

教育長 質疑等あれば、伺います。

菅野委員 P85、基本方向3の(5)について、共同調理場の会計担当校が業務多忙となっているとのことだが改善策はどのように考えておりますでしょうか。

教育総務課長 はい。今年度から町の会計に歳入、歳出を計上しており、学校で徴収した給食費を町に収めてもらっています。業者への支払いも町で行っており、公会計化を実施しております。更に、来年度からは保護者からの徴収についても町で実施することで進めております。

菅野委員 そのように移行するのであれば、学校の負担も軽減するため良いと思います。

次に、P85、基本方向6の(3)について、社会教育の法律では、学校教育に支障のない範囲で学校施設を貸し出すことになっていると思いますので、そこを基本路線とすべきと思います。

教育長 外部団体から大会を持ちたいので借りたいという話があり、学校はその時期に予定を入れていて苦慮する場面があったと聞いています。施設の使いやすさや駐車場などの面から、山下中学校の体育館は条件が良いので、そういうところで外部から貸し出しの申し込みが多いが、学校としての調整に苦慮する場面があったと聞いております。

菅野委員 事前の調整がしっかり実施できるようお願いしたい。

齋藤委員 将来の子どもたちのことを第一に考え、外部団体から使用したいと申し入れがあっても、優先順位としては、まずは子どもたちと考え運営い

ただければと思います。

大内委員 今年度から、連携協定に基づき学識経験者の意見書をいただいている  
ということで、意見書の学識経験者の記載方法について工夫願います。

教育長 うまく表せるよう検討します。

教育長 他に質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 異議なしと認め、議案第1号 山元町教育委員会に関する点検評価報  
告書についてを提案のとおり承認する。

教育長 それでは、日程第9 その他についてありますでしょうか。

教育総務課長 はい。本日配布の「新規来日中学校配置ALTについて」をご覧くだ  
さい。現在のALTについては、本来は7月末をもって任期終了となる  
予定でしたが、コロナ感染症の影響で次のALTが来日できない状況と  
なっていたため、12月末までに任期を延長し対応しておりました。こ  
の度、新規ALTの来日が決まりましたので報告します。詳細は資料の  
とおりです。

教育長 その他ありますでしょうか。

(「無し」の声有り)

教育長 以上をもって、令和2年度第8回山元町教育委員会定例会を閉会する。

7. 閉 会 午後4時55分

教育総務課総務班長 大石 知也

上記記録の正確なることを認めここに署名する。

令和2年12月25日

会議録署名委員 大内悦夫

令和2年12月25日

会議録署名委員 齋藤房江